



第 56 号(平成 29 年 1 月 25 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ  
特別隊員

## 島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は次の方々に長野県の山岳地域で発生した遭難の代表的な事例を原則的に 1 週間ごとにお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。


- ◇お客様と接する登山用品店舗スタッフの方
- ◇インターネットの登山情報サイトを利用される登山者
- ◇長野県内の各地区山岳遭難防止対策協会

平成 29 年中の山岳遭難発生状況(平成 29 年 1 月 1 日～1 月 15 日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
平成 29 年	7	2		4	1	7
平成 28 年	6	1		4	6	11
前年同期比	1	1	0	0	-5	-4

山域別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北 アルプス	槍穂高	1	14.3%			1	1
	後立山	1	14.3%			1	1
	その他	1	14.3%				1
	計	3	42.9%	0	0	2	3
中央アルプス		0.0%				0	
南アルプス	1	14.3%	1			1	
八ヶ岳連峰	2	28.6%	1		1	2	
その他の山岳	1	14.3%			1	1	
計	7		2	0	4	7	

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
1月11日	白馬乗鞍岳	51	男	転倒	負傷	バックカントリーで入山し、スリップして転倒、負傷
11日、白馬乗鞍岳で、男性Aさん51歳がスキー滑走中に転倒して軽傷を負う山岳遭難が発生し、スキー場パトロール隊員が救助しました。						
1月12日	八ヶ岳連峰赤岳	32	男	滑落	負傷	地藏尾根を間違え、別の尾根を下山中、スリップして約50メートル滑落、負傷
12日、八ヶ岳連峰赤岳で、男性Aさん32歳が滑落して軽傷を負う山岳遭難が発生し、県警ヘリで救助しました。						
						

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

\* 本通信に関する質問・意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp までお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝